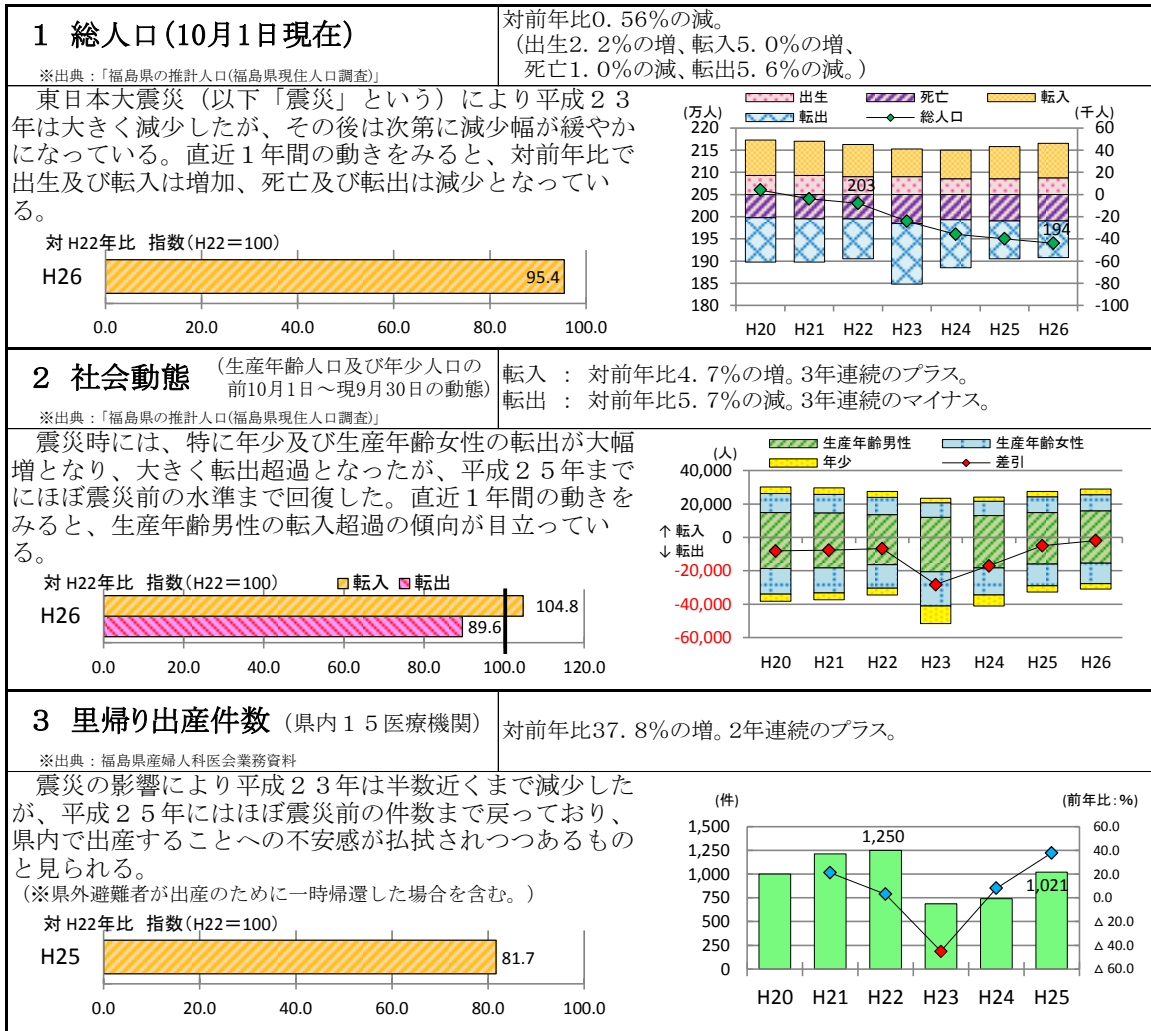


10の指標にみる福島県の復興 Ver. 6

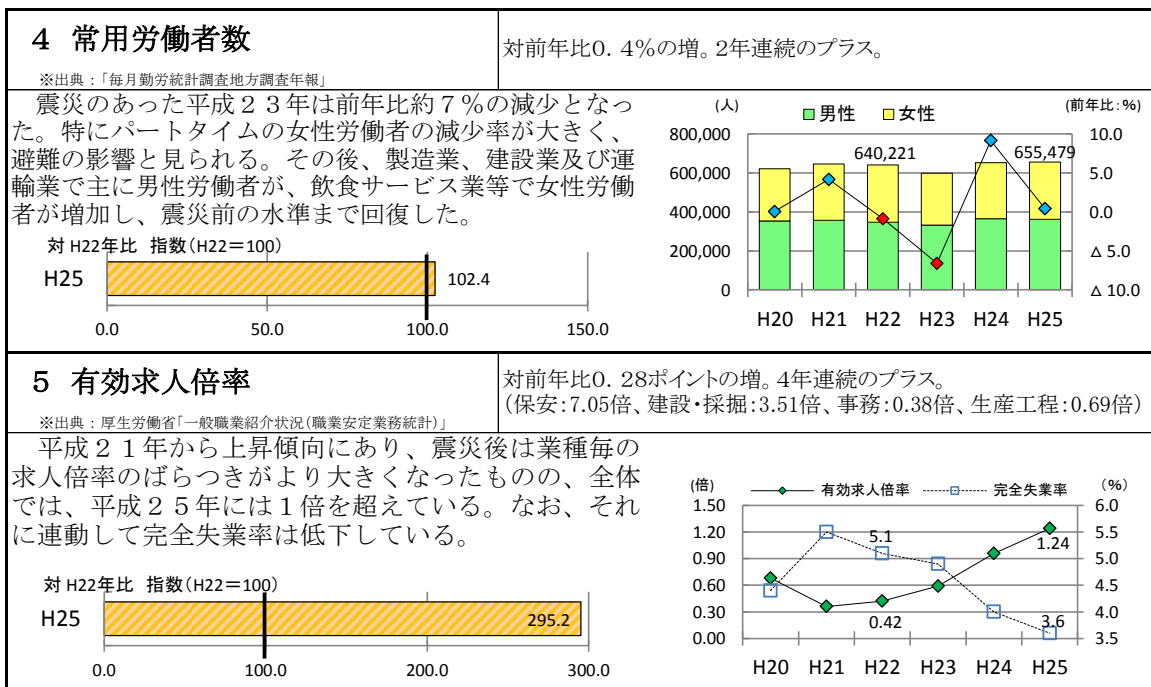
平成26年12月1日

◎ 人口に関する指標



◎ 経済に関する指標

NEW!



NEW!

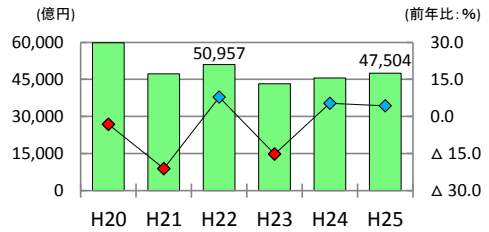
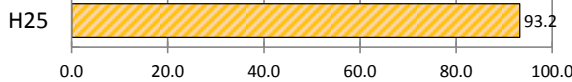
6 製造品出荷額

対前年比4.3%の増。2年連続のプラス。

※出典：「工業統計調査」ただしH25は速報による。

平成23年は震災の影響により多くの品目で出荷額が減少した。その後は、電子部品や情報機器など出荷規模の大きい分野がやや低調であるものの、飲食料品や輸送機械等の分野が好調だったことから、全体としては震災前の9割を超える水準まで回復している。

対H22年比 指数(H22=100)



7 太陽光発電購入容量

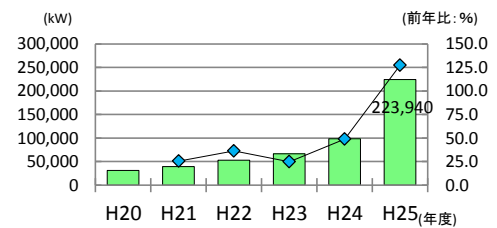
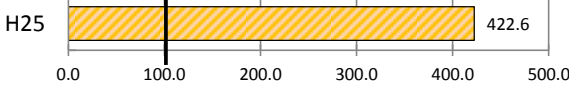
(東北電力との電力購入契約の契約容量)

対前年比127.3%の増。5年連続のプラス。

※出典：県エネルギー課業務資料

震災以前から増加傾向にあったが、特に震災後は、再生可能エネルギーの推進が復興に向けた重点プロジェクトの一つに位置付けられ、助成制度の拡充等により大きな伸びとなっている。また、設備設置の低価格化が進み、契約1件あたりの容量も増えてきている。

対H22年比 指数(H22=100)



NEW!

8 林産物素材生産量

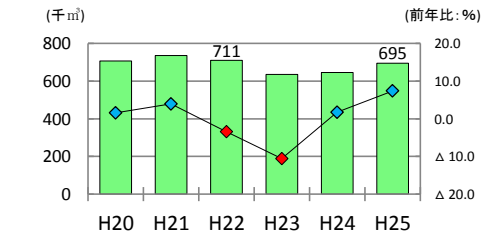
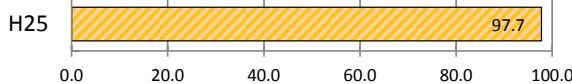
(建築材、木製品及び燃料等に用いられる木材)

対前年比7.4%の増。2年連続のプラス。

※出典：農林水産省「木材統計調査」

平成23年は全体的に落ち込んだが、その後木材チップ用や製材用の素材生産量が回復し、平成25年には震災前とほぼ同水準となった。震災後の住宅着工の増加や、バイオマス発電施設稼働等による燃料需要増が寄与しているものと見られる。

対H22年比 指数(H22=100)



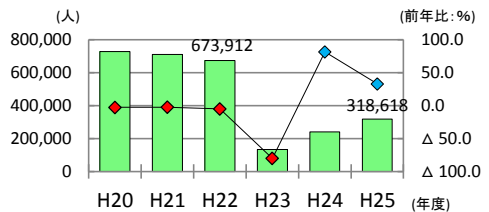
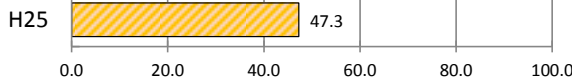
9 教育旅行宿泊延べ人数

対前年比32.7%の増。2年連続のプラス。

※出典：県観光交流課「福島県教育旅行入込調査」

震災の影響により平成23年度は大きく落ち込んだが、積極的な情報発信、誘致活動や風評払拭のための活動などの取り組みにより、徐々にではあるが回復傾向が窺える。

対H22年度比 指数(H22=100)



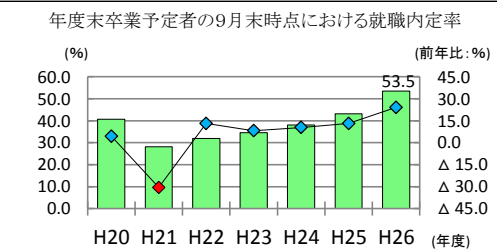
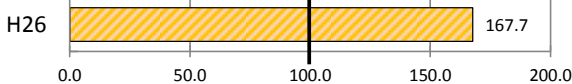
10 高校卒業予定者の就職内定状況

対前年比24.1%の増。5年連続のプラス。

※出典：県雇用労政課業務資料

来春高校卒業予定者の9月末時点における就職内定率は、53.5%と過去10年で最高の水準となった。このうち、県内企業への就職割合(県内留保率)は80.0%となり、震災以降3年連続で増加している。

対H22年度比 指数(H22=100)



※ 各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計(ふくしま統計情報BOX等)をご覧ください。